

部局名	健康福祉部	所属名	健康福祉課	所属長名	三橋 正道	電 話	483-1151 内線2210
-----	-------	-----	-------	------	-------	-----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード	9138		事務事業名称	墓地施設整備事業					短縮コード	経常		臨時	9138
予算区分	会計	36	墓地事業特別会計	款	01	事業費	項	01	事業費	目	01	墓地施設整備費	
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他				根拠法令等		八千代市公営墓地建設協議会設置要領，八千代市墓地等の経営の許可等に関する条例						
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）													
平成11年度に策定された「八千代市公営墓地建設事業基本構想・基本計画」に基づき，本事業は開始された。市民要望の多い市営墓地について，平成22年度供用開始に向けて建設事業を進める。													
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測					総 合 計 画 の 施 策 体 系	5本の柱（章）	01	健康福祉都市をめざして					
核家族化など家族形態の変化により，従来の「家墓」という概念から「個人墓」への意識の変化が生じている。また，平成15年度実施の市民意向調査によると，将来の墓地承継者に不安を抱いている市民が多く存在している。これらは，今後も同様の傾向をたどるものと考えられる。						大項目（節）	02	社会福祉					
						中 項 目	07	墓地・斎場					
						小項目（施策）	01	墓地の整備					
						細 項 目							
					実 施 計 画 の 計 画 事 業	1209	墓地施設整備事業（公営墓地建設事業）						
計画事業の位置付けの有無				☐	計 画 事 業 期 間		平成11年4月 ～ 平成22年3月		計 画 事 業 費		千円		

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	全市民（市営墓地希望者）									
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成20年度に実際に行ったこと： 建設工事（土木工事 平成19年度～平成21年度継続工事）， 建築工事(平成20年度～平成21年度継続工事)									
	※平成21年度に計画していること： 建設工事(土木工事）， 建築工事， 電気設備工事， 機械設備工事									
意図 （何を狙っているのか）	都市における墓地は，「ゆりかごから墓場まで」という福祉理念の最後を全うするものとして認識される。このため，本事業は，故人を慰霊する場として位置づけるとともに，墓参者にとっては，故人を偲び自らも安らぎを得られる場として，周辺にも配慮した公共施設として建設する。									
結果 （どんな結果に結びつけるのか）	入力対象外									
区 分					単位	1 9 年度	2 0 年度		2 1 年度	
						実績	計画	実績	計画	
対象指標	指標 1	市営墓地希望者数	人	0	0	0	900			
	指標 2									
	指標 3									
活動指標	指標 1	市営霊園建設基数	基	0	0	0	3,248			
	指標 2									
	指標 3									
成果指標	指標 1	市営霊園希望者数に対する建設供用基数の割合	%	0	0	0	30			
	指標 2									
	指標 3									
上位成果指標	指標 1									
	指標 2									
	指標 3									

コード	9138	事務事業名称	墓地施設整備事業				所属名	健康福祉課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続			平成22年度の供用開始に向けて現状のまま建設工事等を進めていく。			
		☐ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
☐ 廃止(事業完了含む)								
☐ 休止								
☒ 現状のまま継続								
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			建設事業の段階であるため、現状の維持が妥当である。	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	☐	☐	☐		
			不 変	☐	☒	☐		
			低 下	☐	☐	☐		

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
市営墓地計画の進捗状況，計画内容に関し，市民や議会から問い合わせ，質問が多く出されており，早期の開園が要望されている。主な意見としては開園時期，申込要件や永代使用料の問い合わせが多い。	

所属長コメント	平成22年度の供用開始を目指して，平成19年度から建設工事を引き続き進めているところである。市民の墓地承継への不安に応える市営霊園を目指す。	
評価調整委員会評価	☐ 改革改善して継続	担当課の評価のとおり，現状のまま継続とする。
	☐ 手法プロセスの改革・改善	
	☐ 事業規模の拡大・縮小	
	☐ 統合・役割見直し	
☐ その他		
☐ 廃止(事業完了含む)		
☐ 休止		
☒ 現状のまま継続		